

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
1	7 番 石 上 壘 予定日時 6月8日(木) 10:00～10:45	1 快適なまちの 実現について	1 デジタル化による市役所職員の満足度について	感染症拡大により急速にデジタル化・D X推進の波が来たことで、今までとは違った働き方へと変化してきていますが、デジタル技術の積極的活用によって市役所職員の生産性は向上したのでしょうか。現状と今後について伺います。
			2 デジタル化による市民の満足度について	市民に寄り添った行政サービスの充実や、人に優しいデジタル化を目指し、申請手続きの電子化をはじめ、オンライン相談・面談の導入、キャッシュレス決済の導入等を進めてきました。市民目線での利便性は向上したのでしょうか。現状と今後について伺います。
			3 G I G Aスクールの推進について	教育現場においてもデジタル技術の活用が進み、1人1台端末や大型提示装置等が導入され、広く活用されているものと思います。学びの面では、学習ソフトを活用し、学力向上を図る取組が進んでいます。G I G Aスクール構想の現状と今後について伺います。
			4 デジタル関連予算について	令和5年度施政方針において、地域経済の活性化や行政サービスの向上にはD Xの推進が欠かせないとしておりますが、本市におけるデジタル化に係る予算の現状と今後について伺います。
			5 N F Tを活用したデジタル田園都市の実現について	2022年6月、政府は成長戦略の1つとしてN F Tの環境整備を決定し、経済産業省では関連してW e b 3 . 0政策推進室が設置されました。チャレンジングな自治体においてN F Tを活用した地方創生への取組事例が見えてきています。本市においても同様の動きを起こし、君津市の魅力を最大限に発信するとともに関係人口創出や財源の確保につなげていただきたいと思いますと考えますが、見解を伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		2 持続可能な公共交通について	1 久留里線の今後について	利用者の減少により不採算路線として公表され注目となっているＪＲ久留里線について、５月１１日に沿線地域交通検討会議が開催されました。引き続き地域交通体系について議論されていくほか、地元への説明会が予定されているようですが、今後の路線維持については不安が残ったままです。近隣市との連携した取組や日頃からの利用増に向けた取組がより重要であると考えますが、君津市としてどのように捉えているのか伺います。
			2 市内循環路線バスについて	市内の主要部を通過し、導入当初は大きな役割を果たしてきた路線ではありますが、近年の利用状況を見ると、利用者のニーズと乖離してきているのではないかと思います。あらゆる観点から見直しを図り、時代に即した循環路線へと変えていくべき時と考えますが、見解を伺います。
			3 スクールバスの利活用について	学校統合によりスクールバスの活用が始まり、５年目を迎えているところもあり、今後の活用方法を示していく状況にあると考えます。財政面からも早期の方向性を示し、次なる手法を考えるべき時ですが、検討状況を伺います。
		3 中学校の部活動について	1 休日部活動の地域移行について	学校教育の一環として行われる運動部活動は、スポーツに親しむとともに、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等に資する重要な場であり、スポーツ庁において運動部活動をより充実させるための取組を進めています。その一つとして、休日における部活動を地域連携や地域クラブへと移行していく予定ですが、進ちょくと課題について伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	8番 松本 裕次郎 予定日時 6月8日(木) 11:00～11:45	1 令和5年度施政方針について	1 経済と環境が調和したまちについて	多くの人が地方のふるさとで生まれ、その自治体から医療や教育等様々な住民サービスを受けて育ち、やがて進学や就職を機に生活の場を都会に移し、そこで納税を行っています。その結果、都会の自治体は税収を得ますが、自分が生まれ育った故郷の自治体には税収が入りません。そこで、「今は都会に住んでいても、自分を育ててくれた「ふるさと」に、自分の意思で、いくらかでも納税できる制度があっても良いのではないか」という問題提起から始まり、数多くの議論や検討を経て生まれたのがふるさと納税制度です。本市においても、ふるさときみつ応援寄附金を通じて、さらなる魅力的な返礼品を開発し、効果的なプロモーションを行い、市内経済の活性化を図るとありますが、現在の進ちょく状況を伺います。
			2 誰もがいきいきと生活できる地域共生のまちについて	木更津市では、健康寿命の延伸、健康格差の縮小を目指し、自分の健康に対する興味関心を高め、自己管理に役立ててもらうために、体組成計を市内22か所に設置しました。令和5年第1回定例会の会派きみつ未来の代表質問において、本市としても令和5年度にポータブルタイプの体組成計を導入していくとの答弁がありましたが、現在の進ちょく状況について伺います。
		2 公共施設について	1 受益者負担について	公共施設を将来にわたり維持していくためには、利用者に適正な負担を求めることも必要だと考えますが、君津市公共施設等総合管理計画において明確にされていた公共施設利用に関する受益者負担の取組状況について伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 教育行政について	1 スクール・サポート・スタッフについて	教職員が行っている業務内容は、本来担うべき子どもたちの教育以外に、調査統計のデータ作成や配布物の印刷、集金業務やその督促等、多岐に渡っており、その業務量は膨大です。そのため、目の前の子どもたちと必要なときにじっくり時間をかけて、向き合うことが難しくなっています。その負担を軽減すべく、千葉県は令和4年度にスクール・サポート・スタッフの配置を行い、配置された学校では、業務の分担が見直され、教職員の業務内容の軽減につながっています。しかしながら、スクール・サポート・スタッフは県で任用しているため、各自治体への必要な人員配置が進んでいません。そこで、市独自に学校業務を支援する支援員の配置が必要と考えますが、見解を伺います。
			2 電話回線の増設について	ここ数年はコロナ禍における対応や心の悩みを抱える児童生徒が増え、家庭との連絡を取る機会が以前にも増して多くなっていると聞いています。保護者からは「学校に電話してもつながらない」という声もあり、朝の会后や放課後の家庭連絡も順番待ちの状況で業務に支障をきたしています。また、家庭連絡のためだけでなく、各機関との連絡などでも電話は必要であり、電話回線が少ない学校はとても苦勞しています。このような状況から、学校規模に応じた電話回線の増設が必要と考えますが、検討状況について伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
3	10番 佐藤葉子 予定日時 6月8日(木) 13:00～13:45	1 地域公共交通 の改善について	1 君津地区の交通空白地域解消について	地域の実情に応じた公共交通のあり方や今後の取組の方向性などを示す「君津市地域公共交通計画」の策定については、令和4年度、5年度で取り組んでいます。基礎資料となる市民アンケート調査結果によると「外出時、交通手段がなく困った事がある」という回答の割合は5地区の中で君津地区が最も高くなっています。君津地区における交通空白地域の認識と解消に向けた検討状況について伺います。
			2 地区間をむすぶ交通について	総合計画では、新たな核づくりによる都市部の活性化と地区の特色に応じた拠点形成とともに、多極ネットワークの構想が示されています。地区間の交通ネットワークの整備についてどのように考えているのか、これまでの検討経緯を含めて伺います。
		2 安全・安心な まちづくりにつ いて	1 大規模災害時に備えた避難所開設・運営について	本市は令和元年房総半島台風や新型コロナウイルス感染症を踏まえて地域防災計画を見直し、避難所施設の確認や調整を行いました。変更点を踏まえた避難所マニュアルの改訂、担当職員や施設管理者の研修等の状況について伺います。
			2 自転車の安全で適正な利用について	道路交通法上、自転車は「軽車両」と定められ、車道の左側走行が原則となっており、車両用の信号を守らなければならない、携帯電話を操作しながらの運転も禁じられていますが、守られていないケースを目にすることが多くあります。本年4月1日から、自転車に乗る際のヘルメット着用が年齢を問わず「努力義務」となりましたが、ヘルメットは事故の際にいのちを守る手段として重要な役割を果たします。そこで、交通ルールの遵守に対する意識啓発の強化やヘルメット着用率アップに向けた購入費助成について見解を伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		3 子育て家庭への切れ目のない支援について	1 離婚等による子どもの養育費確保の支援について	ひとり親の4分の3以上が養育費の支払いを受けていない状況にあり、「養育費の不払いはひとり親家庭が貧困に陥る要因である」と言われています。子どもを健全に育むことができるよう、離婚時の養育費の取決めに促進することが重要です。相談につなげる仕組みづくりや公正証書の作成支援など養育費確保に向けた取組について見解を伺います。
		4 幸齢社会の推進について	1 終活サポートについて	やがて訪れる多死社会に備え、事前に自分の最期の迎え方を決める取組が広がっています。生前の早い段階から終活に取り組むことで、より前向きに生活できる環境が整えられるのではないかと考えます。国が推奨する「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」の考え方の普及啓発や、エンディングノートを提供するなど、市としての支援について見解を伺います。
		5 みんなにやさしい社会について	1 視覚障がい者等への音声による情報伝達について	障がいの有無にかかわらず、ひとしく情報取得などができるよう、令和4年5月に「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が施行されました。選挙の投票所入場券に音声コードを付与し発送するなど、公的な通知について音声コードの普及を進めていくべきと考えますが、見解を伺います。

令和５年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
4	15番 保坂好一 6月8日(木) 14:00～14:45	1 公園管理について	1 君津中央公園市民ボランティア解散について	中央公園ボランティアは２００６年５月の説明会以降、多くの方々が参加され花の植え込みなどきれいに花壇の管理がされ、利用する市民の方の憩いの場所として守られてきました。当初、市の職員も５名くらいが担当され、手伝いなどをされていたと聞いています。近年は職員１名が来て年間スケジュールなどを作成し、ボランティアの方々と相談しながら、低木で花や葉の美しいものを植え替えるなど工夫をしてこられました。今年２月に市役所から今後の方針について説明があり、ボランティア側としての考えをお伝えし、その結果報告を待っていました。しかしながらその後、３月３１日付けで突如解散の通知があり、ボランティアの方は、なぜ急にこのような手紙が来たのだろうか、戸惑いと同時に憤りを隠せない状況だと話されています。草花の植え替えや水やりは日々の事でもあり大変な努力と労力が必要ですが、今後、中央公園ボランティアの方々が行っていた花壇の管理は誰がどのように行うのか伺います。
			2 公園ボランティア制度の実施要綱について	活動の種類に「樹木及び花壇の管理及び緑の普及に関する活動」と記載されていますが、この花壇管理活動において、花や低木は日々の管理（水やりなど）が必要とされますが、活動に対する協力金支給基準はないのか伺います。また、市長が特に必要と認めた場合には、今までのような中央公園ボランティアの活動は認められ、職員の派遣も可能となるのか伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 学校運営と施設管理について	1 特異な才能のある子への最適な学びについて	「ギフテッド」と呼ばれる、特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する学校における指導・支援のあり方と現状における課題について伺います。
			2 ヤングケアラーについて	家族の食事用意や洗濯、家族の介助や通院の付き添い、金銭管理・感情面での寄り添いなど多くの時間を家族のために費やしている未成年者は本市ではどれくらいいるのか伺います。また、このような方々に対しての支援体制について伺います。
			3 教職員の働き方改革とクラブ活動について	1 学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドラインにおいて、スポーツ庁と文化庁は2023年から3年間で「改革推進期間」として位置づけ、部活動改革を進めていくとされています。公立中学校の休日の部活動を段階的に地域に移行していくためには、部活動指導員の制度を活用する必要があると思いますが、現段階での進捗状況を伺います。 2 教職員の残業について、夜、中学校を見るとよく明かりがついていることや早朝から出勤している姿も見かけられますが、出退勤の管理はどのようなになっているのか伺います。また、セキュリティの観点から、職員が学校に入る鍵の管理はどうしているのか伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
			4 特色ある学校について	木更津市には小規模校の特性を生かし、特色のある教育活動を推進している小中学校に一定の条件のもと通学区域外からの転入学を認め、児童生徒を受け入れる制度があります。本市においてもこのような特色のある特認校を必要としている児童生徒がいると考えますが、見解を伺います。また、本市でも特認校を作る考えはあるのか伺います。
		3 (仮称) 貞元 保育園の開園に 向けた道路、橋 の整備について	1 保育園周辺の道路及び富久橋について	令和6年には新しい保育園が完成する予定で、開園に伴い園児の送り迎えで自動車の交通量が増すことが考えられます。地元住民からは、道路の交通渋滞や富久橋の道路幅が狭いことや欄干が低いことで何らかの事故が起きないかと心配をされており、安全対策を講じることが必要と考えますが、見解を伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	2番 齋藤利生 予定日時 6月9日(金) 10:00～10:45	1 市街地整備について	1 君津駅周辺のリノベーションについて	市街地整備検討事業において君津駅周辺の中心市街地のリノベーション構想を策定することとしています。商業、医療、福祉など、都市機能の集積を図り、中心市街地の活性化を強力に推進し、市民が快適に住みやすく、にぎわいのある君津市の実現を図るため、民間誘導や投資を促す施策、公共用地や駐輪場などの低未利用地活用、人口減少に歯止めをかけるための空き家対策を含む住宅施策、老朽化した跨線人道橋の再整備など、具体的にどのような国の支援策等の活用を検討しているのか伺います。
			2 本郷バイパスの開通に向けた取組について	本市の中心市街地から富津市へつながる広域道路網の一部として開通することにより、貞元、中富地区での住居系、商業系の土地需要が高まり、さらには交流人口の増加に伴う駅周辺の活性化が期待されています。工事の進ちょく状況と本郷バイパスの開通に向けた本市の取組について伺います。
			3 都市基盤整備について	君津駅前の中心市街地は、土地区画整理事業によって整然とした街並みが形成されていますが、一方では、狭隘な道路もあり、下水道等のインフラが未整備の地区もあります。こうした未整備地区等において、道路や下水道等のインフラ環境を改善していくことは、住みよい街並みの形成に向けて重要であり、土地利用の促進のためにも必要と考えますが、見解を伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
		2 広域行政について	1 第2期君津地域広域廃棄物処理事業について	令和8年度末をもって操業を終了することとなっている、かずさクリーンシステムの移転に伴い、君津地域4市に安房地域2市1町を加えた7自治体による新たな広域廃棄物処理事業の進捗よく状況について伺います。
			2 消防の広域化について	災害や事故の大規模化、都市構造の複雑化、住民ニーズの多様化等の環境の変化に的確に対応していく必要があります。そのような中、千葉県消防広域化推進計画の推進期限が令和6年4月1日まで延長されました。消防力の維持、強化にあたり最も有効な消防の広域化を推進し、体制強化を図ることが重要と考えますが、消防の広域化に向けた本市の見解を伺います。
		3 教育行政について	1 小中学校の施設整備について	「君津市学校施設の個別施設計画」及び令和4年度に行われた学校施設の総点検の結果を踏まえた、小中学校における施設整備について伺います。
			2 学校納入金の取扱いについて	周西南中学校で発生した学校納入金の着服について、事案の概要、経過及び今後の対応を伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
6	4番 鈴木 高大 予定日時 6月9日(金) 11:00～11:45	1 君津市総合計画における将来デザインの実現について	1 法木山の利活用について	総合計画における将来デザインとして、多様な地区の特色に応じた拠点の形成を図るとあります。地区ならではの強みや魅力を最大限に生かすには、市民や民間事業者、行政が連携することが必要と考えますが、法木山周辺の利活用の促進について伺います。
			2 小糸小学校周辺の拠点機能の充実について	人口減少と少子高齢化が進行するなか、商店や診療所など日常生活に必要な施設や地域活動を行う場所を維持していくため、小糸小学校周辺の拠点機能の充実を図るとしていますが、どのように充実させていくのか伺います。また、小糸小学校周辺には老朽化や耐震性能などが課題となっている小糸公民館がありますが、再整備に向けた基本計画の策定作業について、現在の進捗よく状況を伺います。
		2 交通行政について	1 地域公共交通計画の策定について	昨年度から、2か年で地域公共交通計画を策定していますが、現在の進捗よく状況及び計画の策定イメージについて伺います。
			2 スクールバスの利活用について	昨年度、実証実験を実施しましたが、実施結果と検証結果について伺います。また、今年度の実施予定について伺います。
		3 学校教育について	1 より良い学校環境の整備について	働き方改革、教職員の人材不足が叫ばれる中、本市の学校を支援する人材を確保し、地域と学校が連携・協働して子どもたちの成長を支えることが重要と考えますが、本市の取組状況について伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
		4 農林業振興について	1 森林整備計画について	森林には水源涵養機能、山地災害防止や生物多様性の維持、二酸化炭素の吸収を含む地球環境保全、木材等の生産、保健・文化機能がありますが、多面的な機能をどのように維持し、森林施業の方策をどのように推進するのか伺います。
			2 農業振興計画について	本年3月に策定された君津市農業振興計画において、3つの取組テーマが示されていますが、多様な担い手が活躍できる環境の整備、安定した農業経営の確立、都市農村交流の促進と環境問題への対応について、今後どのように展開していくのか伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
7	17番 橋本礼子 予定日時 6月9日(金) 13:00～13:45	1 日本一チャレンジする市役所を目指して	1 徹底した経営改革の実施について	本市においては、「日本一チャレンジする市役所」を目指し、全庁を挙げて取り組んでいるところです。また、チャレンジする組織風土のもと、徹底した経営改革を実施するとともに、「第3次君津市経営改革大綱」と「第3次君津市経営改革実施計画」を策定することとしています。そこで、大綱と計画では何を実施し、どのような結果や成果に結びつけていこうとしているのか伺います。
			2 「誰もがいきいきと生活できる地域共生のまち」について	2 医療的ケア児等への支援について 昨年的一般質問において、医療的ケア児等への支援について、障害福祉サービスにおける医療的ケア児等を受け入れる短期入所施設が不足していることが課題と認識され、その対応に向け、医療的ケア児等の実態把握や支援策、体制の拡充に努めていくとの回答がありましたが、進ちょく状況について伺います。
			2 障害福祉サービス提供体制の充実と市福祉作業所の運営について	本市が設置する福祉作業所ふたば園及びミツバ園は、障害のある方の就労支援の充実に寄与しているところではありますが、君津市公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定めた個別施設計画においては、ふたば園は集約化による除却、ミツバ園は改修して継続するとの方向性が示されています。除却の方向性が示されたふたば園においては、長年、多くの障害のある方の就労や社会生活の支援に大きく貢献しており、除却を惜しむ声も聞こえています。今後、障害福祉サービス提供体制の充実の観点も踏まえ、どのような手続きを経て、ふたば園、ミツバ園を集約化していくのか伺います。

令和５年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
		3 「安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまち」について	1 中央図書館再開後の利用状況と今後の展開について	令和３年度・４年度に実施した空調設備及び照明設備のＬＥＤ化改修工事が終了し、令和５年１月１７日から全面再開した中央図書館の再開後の利用状況と今後の展開について伺います。
		4 教育行政について	1 特別支援教育の推進について	県では昨年度、第３次千葉県特別支援教育推進基本計画を策定し、一人ひとりが輝く共生社会の形成に向けた特別支援教育を推進しています。少子化が進んでいる中でも、何らかの障害を持っている子どもたちは増えています。特別支援学校が市内にあることから、君津市らしい特色のある取組が期待されていますが、本市における普通学校での特別支援教育の取組状況と課題について伺います。
			2 不登校児童生徒の支援について	千葉県不登校児童生徒の教育機会の確保を支援する条例が令和５年２月に成立し、同年４月１日から施行されましたが、本市の取組について伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大 綱	細 目	質問の要旨
8	9 番 高 橋 健 治 予定日時 6月9日(金) 14:00～14:45	1 市民が健康で 元気に暮らせる まちについて	1 人工透析患者の通院について	日本の透析患者数は今や約35万人となり、年々増加しています。また透析患者の平均年齢も年々上昇傾向にあり、2020年時点で約6割が65歳以上です。また新たに透析をはじめた人の数も年間38,000人以上に及びます。このような状況の中、透析患者の送迎を行う家族が病気や障がいを持つ状況になって通院困難となったり、透析患者自身が介護が必要な状態や寝たきりとなることもあり、通院に支障をきたすことも多くなっています。特に中山間地域では近所に透析を受けることができる病院がないことや送迎にかかる金銭的な負担など、非常に大きな問題であると考えますが、見解を伺います。
		2 ともに創る次 世代につながる まちについて	1 空き公共施設の利活用について	全国的な少子高齢化社会の進展から、本市においても小中学校の児童・生徒数は減少傾向にあり、教育環境の整備充実のため、小中学校の統廃合を進めています。また、保育園においても統合や民営化が図られるなど、空き公共施設は今後も増えていくものと認識しています。こうした施設を市の貴重な財産として捉え、地域の状況や住民の意向なども考慮しながら、効果的に活用することで地域の活性化や持続可能な行財政運営を図ることが大切だと考えます。ここ数年、空き公共施設の活用を積極的に進めてきたと考えていますが、今後、どのように取り組んでいくのか、改めて見解を伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 安心して暮らせるまちづくりについて	1 防災・減災対策について	令和元年房総半島台風による被害で何より大変であったのは停電による様々な生活への影響であり、本市においては、最大で37,700軒、16日間にも及びました。そのため現在、本市では森林環境譲与税等を利用してインフラ施設周辺の倒木被害による停電対策として森林の整備、また道路や電柱等への倒木被害防止のため道路沿いの森林の整備を行っていますが、その進捗よく状況について伺います。また今後のスケジュールについて併せて伺います。
		4 地域住民の生活環境について	1 空き家対策について	総務省の調査によると、国内の空き家は2018年時点で849万戸あり、住宅数に占める割合は13.6%、このうち、居住目的のない空き家は349万戸で20年前からほぼ倍増し、2030年までには470万戸まで増加する見通しとなっています。本市においても防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼす観点からも、今後いかに空き家を増やさないかが重要であると考えますが、見解を伺います。
		5 火葬業務の管理運営について	1 きみさらず聖苑について	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市の4市共同利用の火葬場として供用開始から半年が経ったきみさらず聖苑ですが、4市の共同利用による運用に関し、問題点は出てきていないか伺います。また、きみさらず聖苑の供用に伴い、富津聖苑は昨年11月30日をもって供用を終了しましたが、それ以降、上総聖苑の使用状況に変化はあったのか伺います。

令和５年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
9	18番 三 浦 道 雄 予定日時 6月12日(月) 10:00～10:45	1 市政運営について	1 市長の政治姿勢について	1 ロシアがウクライナに軍事的侵略をして1年以上が経過していますが、この件に関して、現在、市長はどのようなスタンスをとっているのか伺います。 2 急浮上しているＪＲ久留里線の存廃問題に対する市の対応について伺います。
		2 福祉・医療行政について	1 高い国民健康保険税の大幅引下げに向けた動向について	1 国民皆保険制度には国民健康保険、協会けんぽ、公務員共済健保、各種の組合健保等、たくさんの保険制度があります。国民健康保険制度と他の保険制度との根本的違い・構造的相違についてどのように認識しているのか伺います。 2 本市が所属する千葉県国民健康保険団体連合会君津支部では、国保担当課長で構成する幹事会があり、定期的に国保問題に関する協議を行うなど、交流があるようですが、具体的にどのようなことを協議しているのか伺います。
		3 教育行政について	1 小中学校の給食費の完全無償化について	3月定例会では、なぜ4月以降の学校給食費完全無償化が決断できなかったのか伺い、財源確保が大きな課題であり、全庁的に子育て支援に必要な施策の見直し、充実を図る中で検討するとの答弁をいただきましたが、どのように検討されたのか伺います。
		4 環境行政について	1 新井総合施設株式会社の動向について	最近産業廃棄物運搬のダンプカーの搬入台数が非常に少なく、1日10台～20台で推移しています。第3期増設事業全体の進ちょく状況と令和6年1月頃の竣工に変更等はないのか伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
10	11番 野上慎治 予定日時 6月12日(月) 11:00~11:45	1 市民が主役のまちづくりについて	1 まちづくり協議会の推進について	市民協働のまちづくりを進めるためには、地域住民と行政が地域の課題について話し合い、課題解決に向けて、協力して取り組む組織が必要です。それを担うのがまちづくり協議会です。清和地域において、まちづくり協議会の設置に向けて取り組むことが決定しました。大変に期待しているところですが、具体的に、いつからどのようなことに取り組むのか。また、どのような支援を考えているのか伺います。さらに、今後、他地域への展開をどのように進めていくのか伺います。
			2 主権者教育の推進について	主権者教育とは「国や社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え、自ら判断し、行動していく主権者を育成していくこと」と捉えられています。議会制民主主義の危機が叫ばれている中、民主主義の学校と呼ばれる地方自治において、学校・行政・議会等が協力して取り組む必要があります。学校現場での主権者教育の現状、選挙管理委員会等の関わりについて伺います。
		2 健康長寿のまちづくりについて	1 歩きたくなるまちづくり推進について	令和2年3月に国土交通省は「居心地が良く歩きたくなる街路づくりの参考書」を発表しました。「車中心」から「人中心」の道への発想の転換です。多くの人が歩くことにより、健康増進、脱炭素、商店街の活性化、人のつながりの拡大など様々な効果が期待できます。幸いに君津駅周辺は、病院・商業施設・市役所・図書館などが歩いて行ける距離にあります。駅周辺を「歩きたくなるまち」というコンセプトで再開発してはいかがでしょうか。見解を伺います。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 公園を活用した健康づくりについて		市内各地に公園が整備されていますが、公園を新たな視点で見直し、地域の方々の健康づくりやコミュニティづくりに活用してはいかがでしょうか。屋外での活動は、屋内での活動に比べ、地域の方々の目に触れやすく、参加しやすいという利点があります。自治会館などで行っている「きみつ健康体操」の屋外版として実施すれば、参加者の増加や地域の交流の促進につながると考えますが、見解を伺います。また、利用者が少ない公園は、スケボーや球技ができる特徴のある公園にしてはいかがでしょうか。見解を伺います。
			3 市職員の働き方改革について	
			1 人が育つ職場づくりについて	一人ひとりがその能力を発揮できることは、個人においても組織においても有意義なことです。そのためには、安心して働ける職場であることが最も重要であり、さらに、やりがいを実感できる職場であることが重要です。本市において、職場づくりをどのように捉え、人材育成されているのか伺います。また、オンライン研修の成果について伺います。
			2 女性が主役の職場づくりについて	現在の社会のシステムは、主に男性が、男性中心の考え方で行われてきたシステムです。職場のシステムも男性を中心に考えられています。ここで大きく発想を転換して、女性が主役の職場づくりを考えてはいかがでしょうか。そのための第一歩として「女性目線からの職場改善チーム」を発足させ、女性目線からの職場改善に取り組んではどうかと考えますが、見解を伺います。

令和５年第２回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
1 1	1 4 番 下 田 剣 吾 予定日時 6 月 1 2 日 (月) 13 : 00 ~ 13 : 45	1 市民の健康を 守るために	1 帯状疱疹ワクチンの助成について	最近、特に帯状疱疹にかかり、大変な思いをしている市民が増えています。コロナの影響等といわれていますが、強い痛みを伴い、日常生活への影響も大きいため、市民の健康を守るためには帯状疱疹ワクチン接種の勧奨が必要だと考えますが、市町村による助成の状況についてお聞きします。
			2 公共施設マネジメントについ	計画上、令和１２年度までに建て替え、大規模改修を行うとしている小中学校や公民館、文化ホール、その他の公共施設の中で、まだ実施がなされていない施設について、計画策定時に試算した事業費と施設名をそれぞれお聞きします。
		3 医療、福祉分野の経営改革について	1 ジェネリック医薬品活用の成果について	本市では生活保護、国民健康保険、後期高齢者医療保険、子ども医療において、様々な諸課題を乗り越えながら、ジェネリック医薬品の活用を進めてきました。お知らせや勧奨に取り組んできた市役所はもとより、積極的に協力した市民にも感謝すべきだと考えます。その具体的な成果を明示することは、市民のためにも、経営改革の視点からも大切であると考えます。平成２３年から現在まで、本市がジェネリック医薬品を活用することで節約された歳出はどれくらいだと推計されるかお聞きします。
			2 直営作業所の改善について	本市は、全国でも数少ない市直営の障害者作業所を運営していますが、魅力的な民間のＢ型作業所が多く開所され、定員割れの状態が続いています。定員を見直すメリットについてお聞きします。
			3 保育園の外部評価について	本市ではすばらしい保育園が多くできました。一方で、全国では不適切な事例も起きています。外部評価が全ての保育園で行われているかお聞きします。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		4 命を守る防災対策について	1 大規模災害時の君津中央病院周辺の道路について	最近の地震もあり、首都直下地震や南海トラフ地震が迫っています。本市をはじめとする周辺地域が大地震の被害を受けた場合、君津中央病院に重傷者が殺到するのではないのでしょうか。また、広範な被害の場合、救急車やドクターヘリの稼働も限られ、多くが自家用車で人が運ぶのではないのでしょうか。そのときに、今でさえ渋滞している病院周辺の道路には、う回路もなく道幅も限られているため、大変な混乱が予想されます。大規模災害に備え、急ぎ道路整備が必要だと考えますが、見解をお聞きます。
		5 道路のバリアフリーについて	1 点字ブロックがある横断歩道と音の出る信号機について	市の新たな計画でまずは君津駅と市役所周辺のエリアでバリアフリーを進めていくことになっています。視覚障害者が道路を安心して横断するための点字ブロックがある横断歩道と音の出る信号機は、どこにいくつあるかお聞きます。また、それがない場合、どのように渡ればよいと市は考えているのかお聞きます。
		6 農政について	1 耐用年数を過ぎた有害鳥獣対策の鉄柵、電気柵の更新について	耐用年数を過ぎた、有害鳥獣対策で設置した電気柵や鉄柵をきちんと更新することが大切だと考えますが、これまで設置した柵のうち、耐用年数を過ぎたものの割合、また、きちんと更新されたものの割合についてお聞きます。
		7 選挙について	1 商業施設での投票所の設置について	本市にはアピタやイオンスタイル君津など、期日前投票所ができれば、市民が投票しやすくなる施設があります。近隣での実施状況についてお聞きます。

令和5年第2回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議 員 氏 名	大 綱	細 目	質問の要旨
		8 消防団について	1 消防団と家族を支援するために	鴨川市は今年、本市でも消防団員の8割が「負担」と答えた操法大会を中止しました。一方、本市では大会と練習が強行され、団員や家族の不満が高まっています。団員が減少するのも当然だと考えます。そうした中で必要なのは、消防団に入ること家族や職場が受けるマイナスをよい方向に変えていく施策です。他市で実現し、これまで私も提案し、市も検討するとしてきた団員に対する家庭用ごみ袋の配布、保育料の割引、消防団員がいる事業所への減税、入札への優遇措置などはどうなったのかお聞きします。